



トピックス

総務部

4名の部員で活動しています。主な活動は、

- ①総会・運営委委員会などの会議の準備・資料作成、運営
- ②会員名簿の入退会事務・会費の管理
- ③探鳥会の保険の事務手続き
- ④通販カタログの受注とりまとめ・商品受渡
- ⑤支部会計の管理等その他諸々です。

会員の皆様が、日々楽しく鳥に親しむことの出来る様円滑な運営を心がけております。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。(磯海弘子)

！カレンダー注文承ります！

お手元に、通販カタログバードショップ
2024 秋冬号が届いていると思います。

郡山支部では、10月20日までに受注したものを一括注文いたします。

カレンダー等ご注文される方は、10月20日まで下記へメールくださるか、総務部員にお声がけください。よろしくお願いいたします。

qqwx9sc9k@iris.ocn.ne.jq 磯海弘子

企画事業部

6名の部員で運営しています。主に探鳥会の企画・運営を行っています。特に次年度事業に向けての探鳥会予定地の決定には皆様の希望も取り入れながら知恵を絞り、検討している一大イベントです。今からでも、来年の探鳥地で楽しみたい候補地があれば、いつでもお伝えください。

また、探鳥会実施の折は、マイクロバスの使用も検討しています。今後も皆様のご協力をお願いいたします。(大河原吉衛)

調査研究部

本年度の今後の活動予定は、「モニタリング1000 陸生鳥類調査(12～2月)」、「カワウ調査(冬季・春季)」、「全国一斉ガンカモカウント(1月)」、「阿武隈川堂坂ガンカモカウント(10月～3月)」です。また、秋には勉強会として郡山西部での「タカの渡りの観察会」なども計画しています。

スキルの向上を目指しての部員同志の情報交換

各部の活動状況

も活発です。特に最近は、熱心な若い方が増えて、雰囲気も良く、調査力も向上しています。大変心強いです。しかし、人手は多いに越したことはないので部員以外でも調査に興味のある方は、是非、ご協力をお願いします。お気軽にお問合せ下さい！写真は、三春町斎藤での調査風景です。(阿部 智)



2024/2/4(モニタリング1000 陸生鳥類調査)(阿部 智)



広報部

会報誌「かっこう」は、会員皆様の知恵の結晶の原稿によってできています。郡山支部は会員数136名(2024年4月15日現在)の大所帯ですが、毎回の探鳥会の参加人数は概ね20名前後です。だからこそ、会報誌の中で交流ができたらいと願い、「紙上会員交流」をモットーとして作成に臨んでいます。会報誌作成には、声に出した原稿読み合わせ等3回の編集会議を行い、皆様にお届けしています。

また、HP管理として2名の部員が携わり対応しています。皆様からの意見や原稿が会報作成の原点です。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。(佐藤七重)

